

SEKISUI HOUSE My STAGE

飾る楽しみ

初夏のアレンジメント

アガパンサスで夏至を楽しむ

夏至(6月21日頃)は、北半球では太陽が最も高く昇り、1年で最も昼が長い日です。夏至を過ぎると暑さが増して本格的な夏がやってきます。

アガパンサスの花が咲く時期になりますので、お庭で楽しむだけではなく、室内にも飾ってみてはいかがでしょうか？



水に浮かべ涼を演出

アガパンサスの特徴

暑さ・寒さ・潮風・煙害に強く、都市環境にも耐え植えばなしで初心者にも育てやすいグランドカバーです。

葉の上に花茎を高く伸ばして咲かせる花は軽やかで鮮やかな紫色で群植すると紫の小さな花火のような花が夏の涼を運んでくれます。白色の花はさらにかろやかさがあります。厚みのある黄緑色の葉が茂る様子に初夏のすがすがしさと力強さを感じます。

- | | |
|--------------|------------|
| ・落葉 | ・多年草(球根) |
| ・高さ:70-100cm | ・花の時期:6-7月 |
| ・花色:紫 白 | ・日当たり:陽/中 |
| ・常緑:夏緑 | ・花言葉:「移り気」 |



紫



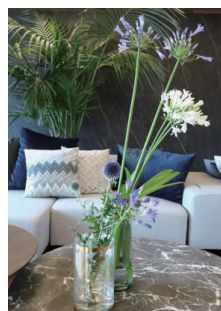
白

アガパンサスの洋風アレンジ さわやかさとみずみずしさをリズムカルに



涼しさを演出する為、透明の花瓶を準備します。アガパンサスだけで高さのある瓶を作り、低い方でヒメアガパンサスとルリタマアザミで紫の塊を作ります。

花材:アガパンサス 紫 白
ヒメアガパンサス
ルリタマアザミ
器 :ガラス器 大 小



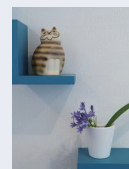
インテリアとの組み合わせ

クッションなどもブルー系やホワイトをプラスして夏のインテリアに模様替えると夏らしさもアップします。

切り戻した花で
再アレンジ



切り戻した花を小さなブーケのように



小物とあわせてコーディネート